



～ペルー・カヤオ市長が来浜～

横浜・カヤオ両市の協力スタートについて共同声明！

平成25（2013）年は、日本国とペルー共和国が明治6（1873）年に外交関係を樹立して140周年となります。この記念すべき年に、ペルー・カヤオ市のファン・ソトマヨル・ガルシア市長が横浜を訪問し、林文子横浜市長と会談します。

横浜とカヤオの結びつきは明治32（1899）年にさかのぼり、当時日本人移民を乗せた佐倉丸が横浜港を出発してカヤオ港に到着し、それ以降両国の交流が深まりました。

今回の両市長会談を契機に、両市は「共に成長する」パートナーとして、港湾を中心に経済、文化、観光、市政運営などの分野で相互に協力関係を深めていくことを共同声明します。

共同声明について

1 日時

平成25年3月29日（金）16:45～17:15

2 場所

横浜市役所市庁舎2階応接室（中区港町1-1）

3 出席者

林 文子 横浜市長

ファン・ソトマヨル・ガルシア カヤオ市長

（同席）エラルド・エスカラ ペルー共和国特命全権大使

4 次第

①共同声明署名 ②写真撮影 ③挨拶

5 その他

取材は、受付がございますので、当日直接会場にお越しください。

《参考》

○カヤオ市

ペルー中央部、首都リマの西に位置するペルーの主要港で、輸出入を中心とした経済活動が発展。ペルー発着の国際線・国内線が集中するホルヘ・チャベス国際空港が所在。



○ファン・ソトマヨル・ガルシア市長

1954年カヤオ生まれ。テレビ番組プロデューサー、カヤオ市議会議員、カヤオ市ベリヤビスタ区長を経て、2011年からカヤオ市長。



○共同声明について

本市は「OPEN YOKOHAMA」として、海外都市とできることから交流・協力を始めています。平成24年9月にはイスラエルのテルアビブ・ヤффオ市と交流協力の共同声明を行いました。

お問い合わせ先

政策局国際政策課長 三枝 忠裕 Tel 045-671-2068